

企業誘致と雇用の創出

本市の雇用情勢は、基幹産業である水産業の低迷等に伴い、大変厳しい状況であります。

企業立地や産業振興による「働く場の創出」は喫緊の課題であり、企業誘致の実現に向け、今回新たな条例を制定して、企業立地促進策の拡充と雇用促進奨励金の創設など、本市独自の優遇策を打ち出すことにより、ホテルの誘致を含めた本市への企業立地と、市民の雇用機会の拡大を強力に進めてまいりたいと考えております。

水産業構造改革推進プロジェクトの促進

本市水産業を取り巻く環境は、周辺水域の資源状況の悪化や、慢性的な魚価の低迷など、深刻な状況が続いております。

そのような中、水産業界では昨年度から「境港地域水産業

境港地域水産業構造改革推進プロジェクト協議会

構造改革推進プロジェクト協議会」を立ち上げ、地域と一体となつて、漁獲から加工、出

荷に至る産業構造を改革し、コストの削減や収益性向上をめざす改革計画の策定に取り組みられているところであります。

市としましても、このプロジェクトは水産業のみならず、関連産業を含めた本市全体の振興につながる大きな機会と考えられており、事業者の積極的な取り組みに対して、国や鳥取県と協調しながら支援してまいりたいと考えております。

また、昨今の漁業用燃油の高騰対策として、漁船漁業経営に対する緊急支援を行う新たな予算措置について、今議会に提案いたしているところであります。

3. 一人ひとりを大切にした教育と福祉の充実

次代を担う子どもたちの安全・安心を確保するため、境二中の建替えをはじめ、小・中学校の耐震補強等を早急に実施して教育環境を整えるとともに、生涯学習を進め心豊かな人と文化を育成します。

子育て支援に引き続き取り組み、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるほか、高齢者や障害のある方などを市民みんなで支え合いながら、健康で安心して暮らせるまちをめざします。

具体的には次のような取り組みを進めます。

学校教育の充実

みを進めます。

学校教育においては、人間の尊厳を大切にすることを基本に引き続き、本市の教育目標としている「心豊かで、たくましい子ども」、「夢や希望を持ち、よりよく生きようとする子ども」の育成をめざして、教育環境の一層の充実を図つてまいります。

特に、施設整備においては、昨年度全義務教育施設で実施した耐震診断の結果を踏まえ、平成21年度から5カ年をかけて、小・中学校施設の耐震化を進める計画であります。



改築の計画のある第二中学校舎（教室棟）

計画では、誠道小学校と第三中学校を除く、小学校6校と第一中学校について耐震補強を行います。最も老朽化している第二中学校については改築する考えであります。

この耐震化と併せ、すべての小・中学校について施設の老朽化に伴う改修工事等を行い、事業費は、中学校の冷暖房施設の整備、給食センターの新設を含め、総額として約40億円を見込んでおります。

また、中浜小学校のスクールバスにつきましては、昨年度の試験運行の結果を踏まえ、関係者の方々と協議を重ねてまいりましたが、夕日ヶ丘地区周辺の1年生を対象に、運行期間を12月から2月の3カ月間として、本年度から本格実施したいと考えております。

生涯学習活動の推進

より多くの市民に芸術・文化に親しむ機会の提供に努めるほか、スポーツや運動による健康増進など、文化やスポーツを通じた生涯学習活動の推進に取り組みます。



4回目を迎えた読書活動推進大会

特に、「生涯読書」を本市のまちづくりの柱として進めており、親子の読み聞かせ教室やブックスタート、小・中学校や高等学校における朝読書、読書活動推進大会など、胎児から高齢者まで、生涯を通じた読書活動を引き続き推進します。

子育て支援の総合的推進



H20. 9. 7 に行われたキラキラまつり

子育て支援施策の推進にあたっては、「地域の中で安心して子どもを産み、子育てができる環境を整える」ことを目標に、子育て世代への経済的支援をはじめ、ブックスタートとその関連事業の充実などの「親子関係づくり」を促す施策、延長保育や一時保育等の多様な保育サービスの提供などを、関係者との連携により総合的に推進してまいります。